



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 18

2010.11.4 (No.2615)

第2560地区ガバナー／東山 昕也
会 長／樺山 仁
会長エレクト／山田 富義 (クラブ奉仕A)
副 会 長／杉山 幸英 (クラブ奉仕B)
幹 事／明田川 賢一
S A A／若槻八十彦
会 計／松永 一義

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(“はshiftを押しながら“へ”のキーを押してください)

■本日の出席会員数:54名中22名
■先々週出席率:80.39%

【先週のメイクアップ】

[11.4] 三条東RCへ

- ・加藤紋次郎さん、中村和彦さん
- ・山田富義さん、田中 仁さん

[11.5] 三条ローターアクトへ

- ・樺山 仁さん、明田川賢一さん
- ・成田秀雄さん



「地域を育み、大陸をつなぐ」

2010～2011年度国際ロータリーのテーマ

「中津川溪谷」



荻根澤隆雄 会員より

「東山ガバナーを迎えての
第4分区親睦交流会」

— 第1部 —

<開会挨拶>



三条ロータリークラブ 樺山 仁 会長

ただ今御指名頂きました、三条ロータリークラブの樺山でございます。開会の挨拶を致します。

本日は、第2560地区東山ガバナーさんへの感謝の気持ちを表す為と、第4分区会員相互の親睦を原点に、会員全員が東山さんの熱き心に触れ感動し、我々会員も一歩前進した所でございます。

第4分区の各クラブの公式訪問も、本日三条東RCをもって無事に11クラブを終了され、本当に御苦勞様でした。体力勝負であられたと思います。

ロータリーの精神は、どうやったら皆の為になるか、“Do for others”の精神と考え、ロータリアン全員が実行しなければなりません。よろしくお願ひします。

本日は、三遊亭金時さんの日本の文化である話芸をお楽しみ頂く訳でございますが、金時師匠は、本日の講話で3日連続の講演でございます。と言うのは、11月4日に三条RC定例の、金時師匠を囲んでの例会を去年から企画済みでありましたが、たまたま東山ガバナーさんに対しての本日の懇親会が決まりましたので、金時師匠にお願いして、11月2日三条RCの家族例会と、3日御坊様寄席、4日本日の懇親会と、3日連続

の講話と言う事になった訳です。金時師匠には深く感謝すると共に、無理なお願いを致しまして、お詫び申し上げます。

毎年この時期には三条にいらして頂いておりますが、大勢の方に日本の文化である話芸をぜひ堪能して頂きたく、お願い致しました。そして、今日の企画を組ませて頂きました。

会場の皆様、大いに楽しんで頂きたいと思います。挨拶を終わります。

<ガバナー挨拶>

国際ロータリー第2560地区 **東山昶也** ガバナー



1. メンバーの教育の大切さ。
 - ・ロータリー情報の活用
2. 会員増強の具体的方法。
 - ・受入れ体制を整える。
 - ・会長の強い意志
 - ・問題点の整理
3. 出席委員会の戦術
 - ・メーカーシップ
4. クラブの強化
 - ・リーダーシッププランの活用
5. 新世代奉仕
 - ・新たに奉仕月間に加えたこと。

<第四分区寄席>

落語 **三遊亭金時 師匠**



— 第2部 —

<開会挨拶>

三条東ロータリークラブ **菅家敏彦** 会長



皆さん、今晚は。

只今から、東山ガバナーをお迎えしての第4分区親睦交流会、第2部を始めさせていただきます。

本日はお忙しい中、中條、馬場両パストガバナーを始め、第4分区内の多くのロータリアンのご出席を賜りまして誠に有難う御座いました。

私は、本日の設営役を仰せつかりました、三条東クラブの菅家と申します。宜しくお願い致します。

実は、本日の合同懇親会という形は、初めての事と伺っております。東山ガバナーの想いの一端を実現されたものと思います。

皆が、一同に会することによって、“広く、分区内の親睦、交流を図る”ということであり、東山ガバナーの挨拶にもありました様にロータリアンの結束をはかる目的があるものと思います。意義のある企画と思います。

ガバナーには、既に、48クラブの公式訪問を終えられたと伺いました。

日ごろからのご指導に改めて心から感謝申し上げます。

知力と体力が無ければ、とても出来ることではありません。心から敬服いたすものであります。

お酒を前にしての長話は如何なものかとは思いますが、少々お時間をお借りしたいと思います。

実は、私自身、ワインが好きなどころもあるのですが、最近店頭で手にした「越後えびかずら維新」という本のことです。「えびかずら」とは葡萄の日本古名とのことです。

新潟の地で、初めてワイナリーを始めた川上善兵衛さんという方のお話です。

それが、東山ガバナーゆかりの地、上越の地での感動の物語であることから、歓迎の意味も含め、又、地元新潟の方々にもご紹介したかったことから、この場をお借りし、紹介をさせて頂こうと思ったのであります。

100年前、ひとり雪深い寒村で私財をなげうち、ワイン葡萄の植栽と改良に生涯を賭け、新潟で始めてワイナリーを始めた川上善兵衛という人の苦心、研鑽の物語です。当時、親交もあった勝海舟からの励ましなどもあったようです。品質の良いワインは、よい葡萄からと、沢山の品種から交配を行った数は、記録から、何と一万株を越したといわれます。

日本の風土に根付く葡萄を栽培し続けた努力が壮絶なまでに語られているのです。

かなりの部分を、実在したであろう森脇トヨさんという「高田のごぜさん」の回想を通して語られているのには、ある種の驚きを感じませんでした。

皆様には、ご承知の上越にある「岩の原葡萄園」開発の歴史です。幾多の苦労の後作り上げたマスカットベリーAという品種を使ったワインが、2009年の国産ワインコンクールで金賞を受賞したくだりには大変感動しました。

皆様もご案内と思いますが、世界的なソムリエの田崎真也さんは、この本を読まずして日本のワインを語れないこと、もし、仮に一世紀前に戻れるのであれば、真っ先に善兵衛翁の手を握り締め、「有難う御座います」とお礼を言いたいと語っておられます。

「岩の原ワイン」は、今までも飲んではおりましたが、これからは川上善兵衛さんの偉業に思いを馳せながらゆっくりと味わっていきこうと思いました。近いうちに一度「岩の原葡萄園」を訪ねてみようとも思っておりましたが、先週の日曜日31日に行って参りました。

当時の石蔵、資料館などを回り善兵衛翁を偲んで参りました。

付け加えますと、現在、東洋一といわれるサントリーの「登美の丘ワイナリー」は、昭和11年、奇しくも私の生まれた年ではありますが、協力者であった壽屋の創始者、鳥井信治郎が山梨県に買い取った農場に作られたもので、善兵衛翁の指導の下、善兵衛翁の娘婿が初代農場長として始められたものです。あの「登美の丘ワイナリー」が実は川上善兵衛翁の指導により創られたことを知り、新潟人の凄さを改めて感じました。

最後になりましたが、本日の親睦交流会のため、色々ご指導賜りましたアシスタントガバナーの蕪澤さん、そして、三条クラブの樺山会長さん、幹事の明田川さん、本当に有難う御座いました。心から感謝を申し上げます。

今宵の親睦交流会が、皆様にとって実りあるものとなることを願ひまして、開会の挨拶と致します。時間の許す限り、どうぞゆっくりとご歓談頂きとう御座います。有難う御座いました。

<ガバナーを歓迎して>

三条北ロータリークラブ 中條耕二 パストガバナー



みなさん今日は。
ご指名を頂きました三条北クラブの中條耕二でございます。

パストガバナーとして一言挨拶せよとのご命令を蕪澤AG三条東クラブの菅家会長の連名でお受けしましたので僣越ではありますがのべてみたいと思います。

先ず東山ガバナーには、三条クラブはじめ第4分区内11クラブのご指導頂きました。

公式訪問では「熱意ある行動こそ奉仕の本質である」とスピーチされました。きずな（友絆）をテーマに挙げ、楽しく元気なクラブづくりをしないさいと励ましていただきました。11クラブ398名の会員を代表して先ずもって感謝とお礼を申し上げます。

どうぞ本日は楽しいひとときをごゆっくりお過ごし下さいますようお願い申し上げます。

私も東山ガバナーのもと地区の財団委員長として奉仕しておる一人であります。去る10月19日地区の財団委員会の際にメンバーからひとつの提案がありました。

地区に固定事務所がないのは、どういう訳かとパストガバナーである私に質問がありました。

この固定事務所は他の地区ではほとんどあり、2560地区、当地区だけは未だに存在していません。メリット・デメリットを考えてみてもあった方が良いでしょう。貴重な文献の保存、情報の中心的役割等、メリットは充分あると考えられます。

その時は三条が県央の中心地であり、高速インター、新幹線駅あり、交通の利点ありです。しかし、なによりの事は三条4クラブは、長岡に比べ、他の類似都市に比較して人口当たりのメンバーが大変多いことでもあります。

単純に長岡に人口23万人、長岡RC 42名、長岡東RC 68名、長岡西RC 42名、栃尾RC 20名、計172名。

三条は三条RC 53名、三条南RC 51名、三条北RC 70名、三条東RC 41名、計215名、人口は10万強であります。トータルでも43名多いのです。如何に三条が県下一の人口一人当たりの数が多いか、奉仕の精神に邁進しているかお解りのことと思います。

正に全国でも有数なロータリアンの数の多い所でもあります。この事が三条に固定事務所を持つ理由であります。

ガバナー会の中核はパストガバナーの馬場PGで

あり、この4クラブ始め分区内11RCの結束によりこれから、県内の中心的な位置にある固定事務所は三条にとご提案申しあげる次第であります。

本日は11クラブの皆さんが仲良く東山ガバナーを囲んで親睦の実を挙げ、更なる発展と会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈りしてご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。



11月のお祝い

◎会員誕生祝

- 1日 佐藤純二さん
- 21日 西山徳芳さん
- 26日 熊倉昌平さん
- 29日 渋谷健一さん



◎夫人誕生祝

- 5日 川瀬弓子さん (康裕さん)
- 10日 外山セツさん (雅也さん)
- 12日 渋谷トヨさん (健一さん)
- 14日 野崎ミチコさん (喜一郎さん)
- 17日 中村範子さん (和彦さん)
- 24日 中村信枝さん (光一さん)
- 30日 船越廣美さん (正夫さん)

◎結婚記念祝

- 2日 外山雅也さん (セツさん)
- 3日 川瀬康裕さん (弓子さん)
- 9日 成田秀雄さん (久美子さん)
- 11日 金子俊郎さん (裕子さん)
- 23日 中村光一さん (信枝さん)

◎100%出席賞

- 13年 佐野勝榮さん
- 7年 会田二郎さん

次週例会 11月24日

クラブ・フォーラム 「地区大会報告」

次々週例会 12月1日

クラブ・アッセンブリー 「総会」

